

多摩大学グローバルスタディーズ学部・藤沢市共催 令和8年度市民講座のご案内



グローバルな視点を持って地域を考える



第1回 令和8年8月29日（土） 13:00～14:30

【講 師】多摩大学副学長兼グローバルスタディーズ 学部長・教授 新美 潤

【テーマ】『イラン・中東を巡る情勢について
～在イラン日本大使館勤務の経験を踏まえて』

この講座で一昨年に中東情勢、昨年イランを巡る情勢についてお話させていただきました。その後今年に入ってから、米国・イスラエルとイランの戦闘、ホルムズ海峡の事実上の封鎖、レバノンの親イラン武装組織ヒズボラとイスラエルの武力衝突等、事態が激動してきたことは、ご承知の通りです。今回は、その後の推移を踏まえ、イラン、中東を巡る情勢について再度お話させていただきます。



第2回 令和8年9月5日（土） 10:00～11:30

【講 師】多摩大学経営情報学部 学部長・教授 小林 英夫

【テーマ】『豊臣秀長に学ぶ成長組織のマネジメント
～カリスマ的リーダーを支える存在の現代的意義』

今年、大河ドラマの主人公として注目される豊臣秀長ですが、その功績に比べ認知度は決して高いとは言えません。しかし、カリスマ的リーダー・秀吉を支える存在として、その働きは極めて大きなものでした。その役割は、カリスマと外部者を仲介する「外套」と、組織成長の穴を埋める「滑業」に整理できます。前者はトップのカリスマ性が強いほど重要性を増す一方、後者はトップの個性にかかわらず、環境変化の激しい成長組織で常に求められます。ベンチャー企業の創業から上場までを支えた自らの経験も踏まえながら、この二つの役割が持つ現代的意義についてお話します。



第3回 令和8年9月19日（土） 10:00～11:30

【講 師】多摩大学グローバルスタディーズ学部 教授 テレンス・ジョイス

【テーマ】『書記言語学の視点から見た日本語におけるルビの創造性』

「ルビ」とは、余白への書き込み（マージナル・アノテーション）を具現化する際の多様な表記上の工夫を指すものです。漢字の読みを示す「振り仮名」が最も一般的な場合であるのに対し、「意味融合ルビ」は、異なる意味表現を巧みに重ね合わせることで生み出される創造的な産物です。本講座では、書記言語学の視点から、この意味融合ルビの創造性に関する研究成果を提示します。



参加無料
✓ ミナパークで開催
詳しくは裏面をご覧ください



藤沢商工会議所
ミナパーク



多摩大学グローバルスタディーズ学部 藤沢市共催

令和8年度市民講座のご案内

拝啓

時下ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本学の教育研究活動に、格別のご高配を賜り心より御礼申し上げます。

本学と藤沢市の共催によります令和8年度市民講座のご案内をいたします。本年度の市民講座につきましても、例年通り本学の教育活動に則した特徴あるプログラムをご用意いたしました。

つきましては、裏面の内容をご覧ください、下記要領にてふるってお申込みいただければ幸いです。今後とも地域に根差した大学を目指してまいります。何卒よろしくお願いいたします。

敬具

記

1. 日 時：2026年8月29日(土) 13:00～14:30 9月5日(土) 19日(土) 10:00～11:30
※開始時間が異なりますのでお間違えのないようにお願いします。
2. 会 場：藤沢商工会議所ミナパーク 3階 302 303会議室
3. 費 用：無料
4. 定 員：各回90名(先着順)
5. 申込方法：件名を「市民講座申込の件」とし①氏名(ふりがな)②年齢③住所④電話番号を入力の上、Eメールでお申込みください。お申込みいただいた方へ、追ってEメールで受講案内を送信いたします。
(電話、FAXでの受付はいたしません)
6. 受付期間：開始8月7日(金) 締切8月22日(土)
7. メール送信先：<sgs-pro@gr.tama.ac.jp> 多摩大学事業推進室宛
8. 問合せ先：〒252-0805 藤沢市円行802

電話 0466-82-4141 担当:手塚 小泉
(月)～(金) 9:00～17:00
夏季休業期間 8月7日～8月16日除く

